前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏 (法人にあっては名称) 住 (法人にあっては主たる事業所の所在地)									
A									
本票作成	部景	署名:	検査課		<u>'</u>				
主たる業	種	分類 コード	24 業種名:	金属製品製造業					
事業の 概 要	金属熱処理業								
	番	号	工場	工場等の名称		所 在 地			
	(1)岡	岡山工場			笠岡市茂平字苫無1524-1			
県内の									
主 な 工場等									
上									
					>_ 1= b	100 () http://org/1011.			
特定事業 の該当要						100台、タクシー250台以上 🗆 ③co₂換算3,000t以上			
ジルコタ	. 1 1	(•-	L場等の数	1 所		車両台数(②該当の場合) 台)			
温室効果ス	ブス	基準年	F度(平成 28	年度) (平	成 30)年度排出量 目標年度(令和 3 年度			
排出量			9,941 to]	10, 243 t CO ₂ 9, 450 t CO ₂			
	-	番号 工場等の名称			(平成 30)年度排出量				
	-	① 岡山工場				10, 243 t CO ₂			
 主な工場	等					t CO ₂			
の排出量	•					t CO ₂			
	ŀ					t CO ₂			
	ŀ					$t CO_2$			
 削減目標	i (n	計画		成 29 年度	~	令和 3 年度 (5 箇年度)			
達成状況			総排出量基準	•	度削減実				
		✓	原単位基準	14. 9	%	5.0 % ☑ 達成 □ 未達			
(原単位基	淮	温室効	果ガスの排出量と密	ご接な関係をもつ値(の内容	原単位当たり排出量			
の削減目標	を	4n - 7 (f. + 7 - + 7				基準年度 (30) 年度 目標年度 10.116 8.610 9.610			
選択してい 場合に記入	る 加工賃売上高		貝尔上尚			CO2/百万円) t CO2/(百万円) t CO2/(百万円)			
(該出車3	生老 ()	つる記	ス)		t	0.002/ (2.7.1.7.)			
ベンチマー		渚のみ記入) ク 対象事業の名称 ベンチマーク		 ーク指標	関連数値(平成 30 年度) 達成率等				
指標の状況									
【削減状	況0	自己	 評価】						
				挿入量が増え、 結	果エネル	ギー効率の改善につながった。			

【推進体制】

・省エネ法に基づき、社長を管理統括者とし、	岡山工場生産グループ	グループ長を管理企画推進者と
し、各課長を推進責任者とした。		

・毎月一度、品質会議開催時に原単位数値確認、取組状況報告、取組改善を協議した。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称 実施した措置及び今後の取組の内容 (30年度実施分) 全社 (30年度実施分) ・エネルギー使用量の削減を環境目標として設定 ・電気、ガス、重油の毎月の使用量の把握 ・電力会社等からの節電依頼に従った活動(こまめな消灯、エアコン温度等) (今後実施予定分) ・単年度目標を「エネルギー原単位を把握し、2%削減する(工場単位)」と して展開 ・生産効率改善(エネルギー効率改善)活動の実施 ・主力設備の点検マニュアルに省エネにつながる項目を追加し、管理する ・引き続きエアコン温度などの省エネに努める ・可能な範囲で照明等をLEDに交換
全社

【森林保	全等吸	収源対策への取組】
県内で の取組	無	

【再生可能エネルギーの導入】

無

県内での取組	有	太陽光発電パネルを設置(227.5kw;平成26年度)
その他	無	

【その他特記事項	1

その他